

法人委員の方は、人数に制限なく出席できます。
個人委員・特別委員の方は、本人または代理の方（1名）が出席できます。
フェロー委員の方は本人のみが出席できます。

【会告】「2009年5月(5月22日(金)開催) 研究例会 内容」

生産自動化専門委員会委員長 大隅 久

2009年5月（5月22日(金)開催）の研究例会では「食品用自動機械」を主題として4件の講演を企画しました。

生産自動化の機械の中でも食品用のものは、扱う材料が最終的には人の口に入るという特殊事情と一般的な機械部品に比べると形状が定まらなかつたり剛性に欠けるようなものだったり、あるいは液状のものなど技術的に解決困難な要素が多く内在いたします。5月の例会では、このような困難な技術に取り組んでおられる企業・技術士の方々から食品用自動機械の技術的な課題と開発の動向がお話されると思います。工業製品の自動化に対しても、大いに参考になるようなところも多々あると思いますのでご期待下さい。

5月研究例会は、(株)ニコン 近藤一彦氏のご尽力で企画されました。
多くのみなさまの出席を期待します。

1. 日時：2009年5月22日(金) 13:00～17:30
2. 主題：「食品用自動機械」
3. スケジュール：

(1)13:00～13:10 大隅委員長挨拶

(2)13:10～14:10 講演【1】

[講演題目] 食品機械の動向

[講師] 白川 宏 氏（白川技術士事務所）

[講演概要] 食品は主として畜産物、水産物、農産物を原料としたもので、その種類も多く、原料配合からはじまり製造する工程も多岐にわたっている。そのため食品機械が工程ごと必要になっている。その分類をし、需要動向について述べると共に小生が扱った設備の事例（無菌豆腐、練り製品など）を紹介します。

(3)14:10～15:10 講演【2】

[講演題目] 製菓製パン機械について

[講師] 小林 幹央 氏（レオン自動機(株) 技術サービス部 執行役員 部長）

[講演概要] レオン自動機の主力機械である包餡機と製パンシステムの紹介。いかに素材を損なわずに成型するか。機械化の効果、省人化、品質向上、多品質化。

[関連URL] <http://www.rheon.com/>

—————休憩—————

(4)15:30～16:30 講演【3】

[講演題目] キャンディ製造ラインと機械

[講師] 玉城 茂 氏（ボッシュパッケージングテクノロジー(株)

技術部 統括部長兼技術部長)

[講演概要] ・原料の配合・クッキング方法とキャンディが出来上がるまでの工程と、そこで使用されている機械とその構造の事例（成形方式・充填方式）を紹介します。

[関連URL] www.bosch.co.jp

(5)16:30～17:30 講演【4】

[講演題目] 食鶏処理の自動化・システム化事例の紹介

[講師] 熊谷 四郎 氏 (株前川製作所 技術研究所 次長)

[講演概要] 不定形で軟弱な食品の加工処理を自動化することは非常に困難であるが、人手不足、衛生管理などの面から強く求められている。本講演では、鶏肉の処理に関して、自動化とシステム化を実現した例について紹介する。

[関連URL] <http://www.mayekawa.co.jp/index.html>

4. 場所：中央大学 理工学部 6号館 7階 (6701号会議室)

〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

(大隅研究室連絡先) Tel: 03-3817-1824, Fax: 03-3817-1820

【6号館の位置】 ◆◆ [下図参照] ◆◆

【交通】 東京メトロ・丸の内線、南北線「後樂園」駅下車徒歩3分、
都営地下鉄・大江戸線、三田線「春日」下車徒歩5分、
JR中央線「水道橋」駅下車徒歩15分

5. 出欠連絡先：

2009年5月15日(金)までに、添付の出席連絡票に所定事項をご記入の上、事務局補佐 岩佐まで FAX していただくか、E-mail にてご連絡をお願い致します。

FAX : 0797-52-1892

E-mail : seisanji@dk2.so-net.ne.jp

6. 5月研究例会問合せ先：

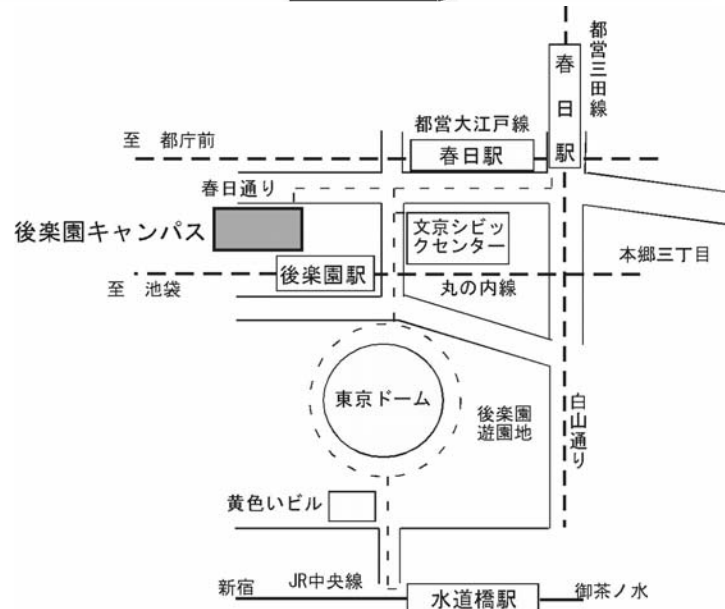
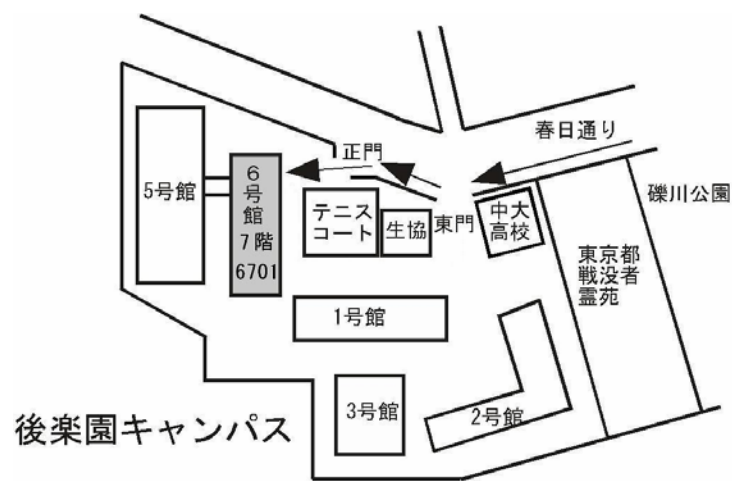
近藤 一彦 (株ニコン 品質・環境管理部 環境案理課水戸BL)

Tel 029-240-1111 内2300

Fax 029-240-1119

E-mail : kondo.kazuhiko@nikonoa.net

会場は
中央大学 6号館 7階 6701号会議室



(右図：中央大学 後樂園キャンパスと6号館の案内図)

http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_j.htm